



空は深く澄み渡り、さわやかな季節となりましたが、リバーキーパーズの皆様方におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。朝夕はめっきり涼しくなりましたので、風邪などにはお気をつけ下さい。

今回は、「高潮災害」と「四国の水辺八十八カ所 香川用水東西分土工、満濃池と国営讃岐まんのう公園」について紹介します。

キーワード: 高潮災害



○概要

豪雨等による災害は、主に氾濫、内水、土砂、高潮などに分類できます。この中でもその発生要因がわかりにくい高潮災害について紹介します。

○高潮発生メカニズム

高潮とは台風や発達した低気圧に伴って、海岸で海面が異常に高くなる現象です。高潮発生時の主な要因としては以下の3つがあります。

① 気圧低下による吸い上げ

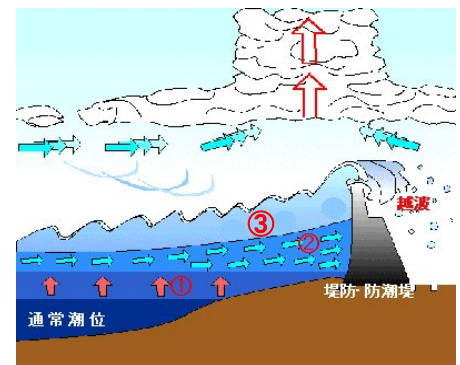
台風や低気圧の中心付近では気圧が低いため、その部分の空気が海面に作用する結果、海面が上昇します。
(気圧が1hPa低くなると、海面は約1cm上昇します。)

② 風による吹き寄せ

台風などによる強風が沖から海岸に向かって吹くと、海水が海岸に吹き寄せられ、海面が上昇します。

③ 高波浪

台風の接近に伴い風で大きな波も発生して、海面が高くなります。



高潮発生メカニズム

○高潮被害の実例

ここ最近の香川県内で最も高潮被害が大きかったのは、平成16年の台風16号のときの高松市で、浸水家屋約1万6000戸にも及びました。このとき台風の接近が満潮位と重なり、高松港で記録した水位は過去最高の246cmを記録しました。この水位は通常の高潮位よりも133cmも高く、想定以上の値となりました。



平成16年の高潮災害(高松市片原町)



平成16年の高潮災害(高松市松島町)



平成16年の高潮災害(高松市福岡町)

キーワード：四国の水辺八十八カ所 香川用水東西分水工、満濃池と国営讃岐まんのう公園



○概要

四国の水辺八十八カ所の中の香川の水辺を紹介します。今回は「香川用水東西分水工」と「満濃池と国営讃岐まんのう公園」の2か所です。

○香川のみずべ「香川用水東西分水工」

香川の水の”心臓部”であり、最も重要な水供給施設です。四国地方の土木遺産にも指定されており、周辺には香川用水記念公園と資料館がセットで整備され、水の大切さや働きを遊びながら学習できます。来場者が増え、水についての認識が一層高まることが期待されています。



← 香川用水記念公園

所在地：香川県三豊市財田町

ACCESS：高松自動車道・大野原I.Cから車で約15分



東西分水工の幹線水路

○香川のみずべ「満濃池と国営讃岐まんのう公園」

周囲約20キロ。大河がない香川県に1万4千6百余りあるため池の中でも最大、最古。空海が改修したと伝えられています。6月中旬に行われる”ゆる抜き”は豪快で多くの見物客が集まります。国営讃岐まんのう公園には昭和中期の里山を再現したエリアがあり、環境学習の場にもなっています。



← 国営讃岐まんのう公園

所在地：香川県多度津郡まんのう町

ACCESS：高松自動車道・善通寺I.Cから車で約25分
JR/琴平駅より車で約15分

ゆる抜き→



満濃池全景

土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしご意見をお寄せください。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1623(計画課直通) FAX:087-821-1713

